

## 目次

お願い	1
製品概要	2
仕様	3
設置の条件	4
施工上の注意	5
設置例図	6
気密試験	12
調整圧力検査	12
お客様へのご連絡（設置後）	12
その他	13
営業所一覧	14

## 単段式調整器、二段二次式調整器

型式 単段式調整器 R6-F R6-HF  
二段二次式調整器 R4-FII

### 取付取扱説明書

## 仕様

品名	単段式調整器		二段二次式調整器
型式	R6-F	R6-HF	R4-FII
容量	6.5kg/h		4kg/h
使用ガス	L P ガス		
減圧部	入口圧力	0.07~1.56MPa	0.025~0.15MPa
	閉塞圧力	3.50kPa以下	
	出口圧力	2.30~3.30kPa	
	安全弁作動圧力	5.60~8.40kPa	
	気密	高圧側 1.80MPaで漏れないこと	低圧側 0.225MPaで漏れないこと
入口接続	POL スパナ締め	POL ハンドル締め	Rc 1/2
出口接続	Rc 1/2		

スパナタイプ (S)

手締めタイプ (H)



## お願い

- このたびは、矢崎の単段式調整器、または二段二次式調整器をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。LP ガス設備の安全確保に万全を期すため工事を始める前にこの説明書を必ずお読みください。
- この取付取扱説明書はLP ガス販売事業者様、LP ガス施工業者様を対象に、調整器の取扱いについて製品概要、仕様、設置の条件、施工上の注意、設置例図、気密試験、調整圧力検査、お客様へのご連絡（設置後）、その他の順に作成してあります。
- 液化石油ガス法（施行規則、告示、例示基準を含む）、LP ガス設備設置基準及び取扱要領（高圧ガス保安協会発行）等に定められた基準を遵守してください。
- この製品はLP ガス専用の調整器です。他の目的に絶対に使用しないでください。
- この説明書には、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

	<b>警告</b> この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表しています。
	<b>注意</b> この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、および物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。
	この表示は、禁止事項を表しています。

## 設置の条件

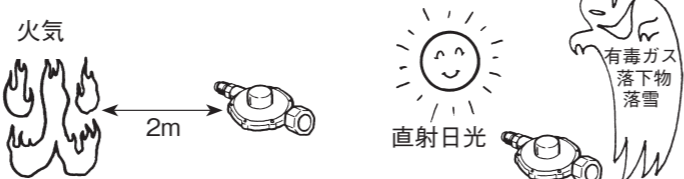
設置については、お客様に安全・快適にLP ガスをお使いいただくために、特に下記の条件を守ってください。

- 日常管理や容器交換が容易な場所を選定し、お客様の同意を得てから設置してください。
- 調整器は必ず屋外に設置してください。（液化石油ガス法で一部の寒冷地域では容器の屋内設置が認められていますが、その場合には、容器と調整器をできるだけ通風のよい場所に設置してください。）
- 直射日光に長い時間当たる場所の設置は避けてください。

### 警告

次のような場所には調整器を設置しないでください。  
故障やガスもれの原因になります。

- ① 火気から 2m 以内の場所。  
圧力が異常に上昇した場合に安全弁から逃げたガスに引火して火災の原因になるおそれがあります。
- ② いたづら、衝撃等の影響を受けるおそれのある場所。
- ③ 有毒ガス（例、アンモニア、亜硫酸ガス）の影響を受けるおそれのある場所。
- ④ 落雪その他落下物による損傷を受けるおそれのある場所。
- ⑤ 雪に埋もれる場所。



## 施工上の注意

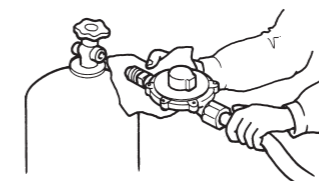
施工にあたっては、液化石油ガス設備士の有資格者が設置工事を行ってください。

### 警告

分解・改造すると事故発生の原因となりますので絶対にしないでください。

### 注意

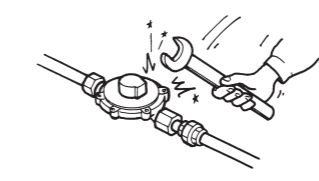
圧力調整器を配管等と接続する際には、ガス漏れ等の発生を防ぐため、ねじ部の切粉、切削油、ゴミ等の異物を完全に除去してください。また、圧力調整器及び配管の内部に砂等異物が入らないように注意してください。



接続部の異物を除去する

### 

圧力調整器に物を当てたり、叩いたり、落下など衝撃を与えないでください。圧力調整器に衝撃を与えると損傷してガス漏れ等の事故につながるおそれがあります。



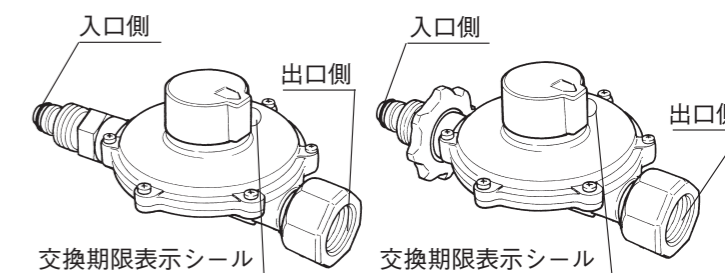
衝撃を与えない

## 製品概要

LP ガス用単段式調整器は、容器から供給される高圧LP ガスを燃焼させるのに最も適した圧力まで減圧・調整する機能を有するものです。

R6-F（スパナタイプ）

R6-HF（手締めタイプ）



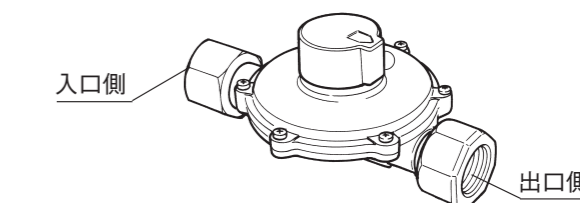
交換期限表示シール

交換期限表示シール

- 交換期限の目安が書かれているシールが貼付されています。

LP ガス用二段二次式調整器は、二段減圧方式LP ガス供給設備の二次用調整器としての機能を有するものです。

R4-FII



## 設置例図

調整器は供給設備の「ガスメータ」入口配管に取付けてください。（図1、2参照）

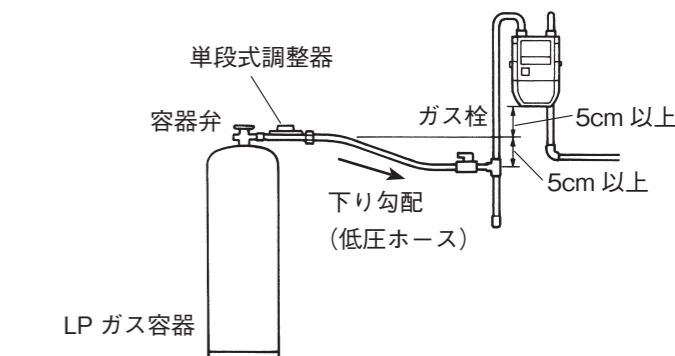


図1：単段式調整器 設置例図

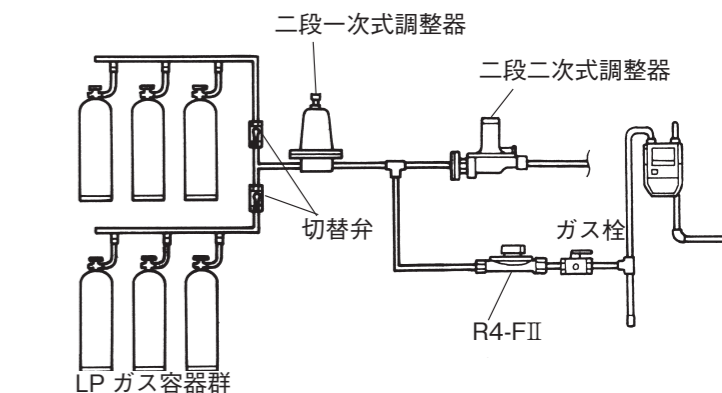


図2：二段二次式調整器 設置例図

## 単段式調整器

(R6-F、R6-HFの場合)

1. 単段式調整器の出口側のねじ接続部に接続する低圧ホース、継手、金具などのネジの先端部には余ネジ2山を残し、全周に耐LPガス性の不乾性シール剤を使用してください。(図3参照)
2. 35～40N・mトルクで締め付けます。(手締め後の締め込み1.5山が目安です。)  
※低圧ホースの取付けについては、低圧ホースの取扱説明書をお読みください。

### 警告

調整器入口のPOLおねじ部分と容器バルブ又は連結管高圧ホースとの接続は、LPガス販売事業者用保安教育指針(KHK)に基づき、適度な締め付けをおこなってください。手締めタイプの場合、締め付けが不足すると接続部の気密性が低下するおそれがあります。締め付け後2回程増し締めをおこなってください。

4. R6-Fの入口側、出口側の締め付けは、スパナを使用してください。(図4参照)
5. R6-HFの入口側の接続は、手で締め付けてください。出口側の接続は、スパナを使用して締め付けてください。
6. 調整器は配管に対して水平に取付けてください。

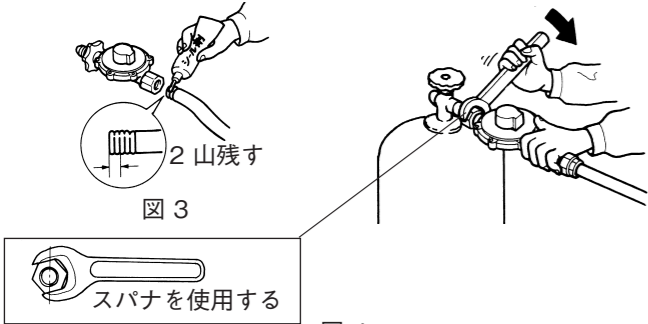


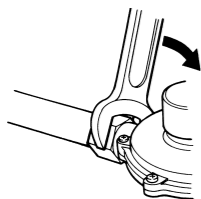
図3

2山残す  
スパナを使用する

図4

- 7 -

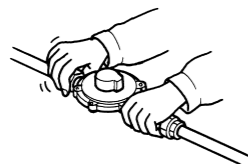
5. 調整器入口側六角ナットと配管の取付けは、入口側六角ナットにスパナを掛けて締め付けてください。



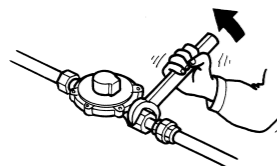
### 警告

次の方法で調整器入口側六角ナットの締め付けは絶対にしないでください。異常な調整圧力となったり、ネジ部よりガス漏れを生ずる原因となります。

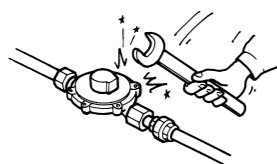
1. 入口側六角ナットにスパナを掛けずに、本体を手で持ち、締め付ける方法。



2. 入口側六角ナットにスパナを掛けずに、出口側六角ナットにスパナを掛け、締め付ける方法。



3. 本体に衝撃を加え、締め付ける方法



- 11 -

### 寒冷地の場合

6. 調整器は、通気口から雨水・雪等が浸入して凍結することを防ぐためビニールカバー等で防護してください。ビニールカバー等には通気用の穴を開けてください。(図5参照)

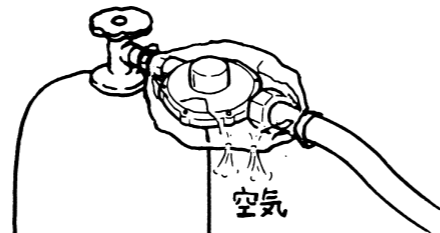


図5

### 注意

- 過度の締め付けはネジ部などを破損するおそれがあります。
- 接続部のOリングに損傷が発見されたときは、指定のOリングと交換してください。ガス漏れのおそれがあります。

(図6、7参照)

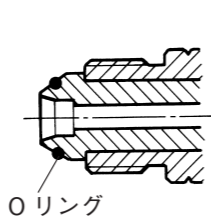


図6

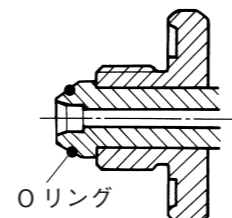


図7

- 8 -

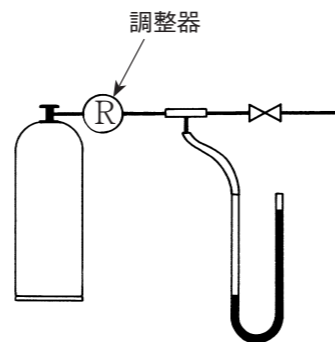
## 気密試験

全ての作業が終了したら液化石油ガス法で定められたガス配管の気密試験を実施し、漏れのないことを確認してください。

## 調整圧力検査

### 注意

調整器出口またはガスメータ入口における調整圧力(2.30～3.30kPa)、閉塞圧力(3.50kPa以下)が正常であることを検査し、調整器が正常に作動することを確認してください。



## お客様へのご連絡(設置後)

お客様には、次の禁止事項をご指導ください。

1. 調整器に物をぶつけないこと。
2. 調整器を分解、改造しないこと。
3. ガスが出ないなどの異常発生時は調整器本体に触れないで指定の連絡先にご連絡いただくこと。(電話番号、社名等を周知してください。)

- 12 -

容器バルブに圧力調整器の入口側を直結して使用する場合には容器交換時、POLねじ部の脱着前後に圧力調整器本体を持って無理に位置合せをすることは、ガス漏れの原因になりますので絶対にしないでください。

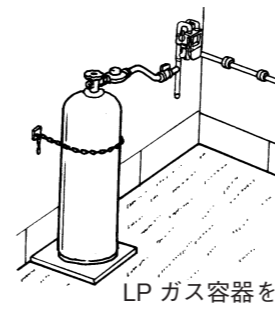
### 警告

### 注意

- 容器交換作業の終了後には、検知液等を用い、圧力調整器本体や容器との接続部からガス漏れのないことを必ず確認してください。
- 検査終了後、サビ防止のため検知液等は拭き取ってください。
- 圧力調整器は、容器に接続しないで配管にぶら下がっているような状態で放置しないで下さい。
- 圧力調整器を安定した状態で使用するため、配管を固定し、容器に転倒防止の鎖掛け等を行ってください。



検知液で漏れの有無を確認する。



LPガス容器を固定させる。

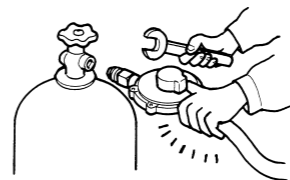
- 9 -

## その他

- 容器交換時の注意事項

### 注意

単段式調整器の取り付けられている容器を交換する際に、調整器を壁面や地面などにぶつけない様~~ていねいに扱ってください。~~



- 保管：高温多湿の場所や衝撃を受けるおそれのある場所を避けてください。また、1年以上の在庫にならないようにしてください。

### 注意

調整器は、製造後7年経過したものは性能低下が予測されますので、交換期限までに必ず新品と交換してください。

- ※ 万一、調整器に異常が発見された場合は、交換期限内であっても新品と交換してください。

- ※ 調整器の交換期限内でのメーカー保証、賠償保険については、別冊の保証書に記載されています。内容をよくご確認のうえ、大切に保管してください。

- 13 -

## 二段二次式調整器

(R4-FIIの場合)

1. 調整器に接続する低圧ホース、継手、金具などのネジの先端部には余ネジ2山を残し、全周に耐LPガス性の不乾性シール剤を使用してください。
2. 35～40N・mトルクで締め付けます。(手締め後の締め込み1.5山が目安です。)  
※低圧ホースの取付けについては、低圧ホースの取扱説明書をお読みください。
3. 調整器と配管、低圧ホース、継手、金具等の締め付けは、スパナを使用してください。
4. 二段一次式調整器の下流に設置してください。

### 注意

(図8参照)

- 取付姿勢、ユニオン当たり面を修正する場合は再びユニオン側をゆるめてからパイプ側のネジで調整してください。
- 接続後又は修正後、ガス漏れがないことを確認してください。
- 入口側六角ナットにゆるみが生じている場合は調整器を交換してください。
- 工事後の維持管理等を考慮し、片側にユニオン継手を使用してください。(ガスメータ等のユニオンフランジを利用できる場合は除く。)

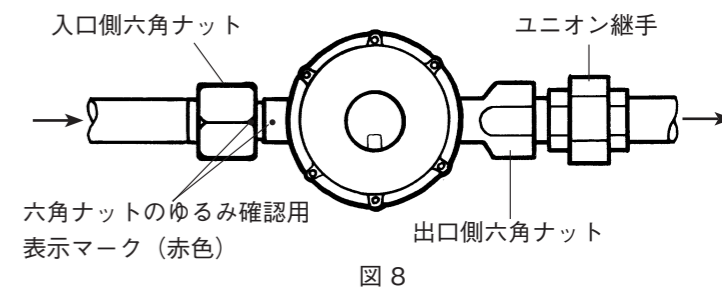


図8

- 10 -

## お客様ご相談窓口

全国主要拠点

ガス機器事業部	053(925)4511
[北海道] 札幌	011(852)2914
[東北] 仙台	022(284)9114
[関東] 東京	03(5782)2702
埼玉	048(654)2071
[中部] 名古屋	052(769)1532
静岡	054(283)1151
[関西] 大阪	06(6458)8185
[中国] 広島	082(568)7802
[四国] 高松	087(833)3335
[九州] 福岡	092(411)4834

## 矢崎エナジーシステム株式会社

販売元(本社)

〒108-0075 東京都港区港南一丁目8番15号Wビル7F

製造元(天竜工場)

〒431-3393 静岡県浜松市天竜区二俣町南鹿島23番地 ☎053(925)4111

※機器に異常がある場合は、ご自分で修理なさらずに販売店、又は最寄りのお客様ご相談窓口にご相談ください。尚、当社ホームページにおいてもご案内申し上げます。URL: <http://www.yazaki-group.com>

※電話番号は変更になることがありますのでご了承ください。

- 14 -